

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

若葉台南3丁目エイコーンクラブ（鳥取市のサロン）

テーマ： これからの人生に大切な“もう一つのこと”

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

日時： 平成30年10月4日（木）10:00～11:00

場所： 若葉台南3丁目どんぐり会館 参加者： 24名

【内容】 DVD「我が家に帰りたい」、パンフレット「さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり」、終活支援ノート「わたしの心づもり」を使ってのACP啓発。

（概要）

「これからの人生に大切な“もう一つのこと”として、健康のための運動・食事・口腔ケア・睡眠などと同じように「自助」としてACPを考えてくださいとお話ししました。DVD第二幕を視聴して、「自分ならどうしてほしいか」、「家族にはどうしてあげたいか」を考えて、話し合いも行いました。若葉台南3丁目の高齢者人口の推計や、ACPパンフレット、終活支援ノート「わたしの心づもり」を用いて一人で考えるだけでなく家族等と話し合うことの大切さもお話ししました。



【講師感想】

私の地元町内会、若葉台南3丁目でお話しの機会をいただきました。

ACPを聞いたことがない参加者がほとんどでしたが、話し合いも皆さん積極的に行っていたので、ACPを知る切欠、始める切欠づくりに役立ったかと思います。新興住宅地で今後急激に高齢化が進むこともあり、元気な間は地域の担い手として頑張りたい、それから、まだまだチャレンジ（挑戦）したいことがあれば頑張ってみてはというお話もさせていただきました。熱心にお話を聴いていただき、「わかりやすかった」というお言葉もいただきました。ありがとうございました。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・橋本渉）